

公教育の北辰

～ 円くなるな、無限であれ。～



大阪府立茨木高等学校

〒567-8523 茨木市新庄町 12-1

TEL 072-622-3423

FAX 072-623-0238

<https://www2.osaka-c.ed.jp/ibaraki/>

教育の重点

- ◆「グローバル・リーダーズ・ハイスクール（GLHS）」（大阪府指定）として、豊かな感性と幅広い教養を身に付けた、社会に貢献する志を持つ、知識基盤社会をリードする人物の育成をめざします。
- ◆伝統に裏付けられた「茨高文化」の教育力を基盤に、充実した「学習活動」と「特別活動」を両輪として、生徒一人ひとりの「学力」と「人間力」を鍛える取り組みを推進しています。

学習指導の重点

- ◆生徒の「高い志」を育成し潜在力を引き出すために、豊かで奥の深い教科指導を行っています。
- ◆生徒の自主的・自律的学習の定着を図っています。
- ◆生徒一人一人の進路希望実現に向けて、3年間を見通した指導計画に基づいたきめ細やかな指導を行っています。

具体的取り組みなど

<充実した授業時間>

☆2学期制のもと、65分・5限授業を行っています。

- ・50分・6限授業より、1日あたり25分多く学べます。
- ・1時限が15分長いことにより、実験・実習や演習、実技教科の教育活動、協働的活動にもじっくり取り組めます。
- ・放課後の課外活動や部活動の時間も、しっかり確保しています。

☆月2回程度土曜日に、また8月にも1週間以上授業を実施し、授業時間を多く確保しています。

<カリキュラムや授業の特徴>

☆文理学科として、文科(人文社会国際系)・理科(理数探究系)ともに充実したカリキュラムのもと、専門教科や専門科目をはじめとする多様な授業を展開しています。

☆数学や英語において、少人数展開による授業を実施しています。

<ハイレベルな英語教育>

☆4技能のバランス良い英語力を育成する授業を展開しています。

- ・1年次にはスピーチ・プレゼンテーション、2年次にはディベートに全員で取り組むことにより、知識、技能の習得はもとより、論理的思考力・表現力を鍛えています。
- ・4技能を統合した発展的な英語力を身につけ、海外の大学への進学にも対応できる英語運用能力の習得をめざしています。
- ・各学年にネイティブ教員を配置し、「話す」「書く」活動を重視した必修授業を展開するとともに、2年次には「Advanced English」を選択科目として開設しています。

<「教育課程特例校」として>

GLHS(グローバルリーダーズハイスクール)指定以前より、本校では、すべての教育活動を有機的に結びつけ、リーダーシップを醸成し生徒の成長につなげる教育を展開してきました。

令和4年度入学生からは「教育課程特例校」(文部科学大臣指定)として、設定した教科「探究」の科目「IBARAMA(※)」を軸に、情報を適正・的確に取り扱い協働して課題解決に取り組む力を総合的に育み(下記)、これまで本校が培ってきた特色をさらに維持・発展させていきます。

※ IBARAMA の意味、由来

接尾辞-rama はギリシア語由来で、英語の” view” にあたります。文明の発祥以来人類が蓄積してきた知識をまた深化させ新たな視点を加える、という意味を込め、茨高生が自ら新しい視点で自分の考えを深め発信することを願い命名されました。

<「探究」活動の深化>

☆1年次の「IBARAMA」

地域社会の諸課題や地球科学を題材に探究活動を行い、課題発見・解決に必要な知識・技能を複合的に身につけます。

☆2年次の「IBARAMA」

課題を多角的にとらえ、さまざまな分野から総合的に探究活動を行い、情報セキュリティや著作権、情報デザインやプレゼンテーション等の学習との一体化により、実践力を高めます。

☆3年次の「IBARAMA」

デジタル表現やデータ分析を数学の学習と並行して学び、情報活用能力の定着をはかります。

教育課程 令和5年度入学生(78期生)

(注)目盛は単位数です

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1年生	文理学科	国語			英語			社会			数学				理科				保健体育		芸術	家庭	探究	HR												
2年生	理学科 (理数探究系)	国語			英語			社会			数学				理科		保健体育		芸術	選択	探究	HR														
	文科学科 (人文社会国際系)	国語			英語			社会			数学				理科	保健体育		芸術	選択		探究	HR														
3年生	理学科 (理数探究系)	国語		英語			社会		数学				理科				保健体育		選択	探究	HR															
	文科学科 (人文社会国際系)	国語			英語			社会		数学		理科		保健体育		選択		探究	HR																	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	

◆3つの柱

- * 入学時から始まる系統的進路学習
- * 卒業生等の講義による探究心育成
- * 実績に基づいた確かな分析と指導

- ・進路指導は入学時から始まり、過去の進路実績に裏付けられた確かなデータを基に、「高い志」の涵養、「自分で考えて選ぶ進路」をモットーに生徒の進路希望実現を支援します。
- ・授業のない土曜日を使い、夏には「学問発見講座」秋には「卒業生講座」という行事を実施しています。どちらも大学の先生などを招いて80～90分の講義が開かれます。ひとりの生徒が3年間で9講座に参加できます。（詳細は次ページ）

◆大学との連携行事

1年生は入学して間もなくスプリングセミナーを実施しています。京都大学吉田キャンパスの時計台記念ホールにて同窓の高倉喜信教授(薬学研究科)より「茨高生に望むこと」をテーマに講演をしていただき、さらに同窓の現役大学院生・現役学部生の協力を得て、アカデミックな世界に触れます。さらに、冬には茨木 Brothers & Sisters プログラム(後述)で大阪大学の留学生を招き(昨年度はリモート開催)、ディスカッションに取り組みます。

2年生は、今年も後期初日にオータムセミナーを実施します。同窓の石野良純教授(九州大学 農学研究院)の講演から、探究活動への姿勢を学ぶとともに、受験生としての自覚を高めます。

これらのように、大学との連携によって、早期から生徒全員が近い未来と遙かな将来に自らの目標を描く礎を築きます。さらに、本校独自やGLHS主催などの様々な連携行事があり広く参加を促します。希望者には学習へのモチベーションを高めるチャンスが豊富に用意され、生徒たちは積極的に参加しています。

以下は、主な行事です。①は1年生全員、②③は2年生全員が対象。③～⑪は、全員に周知し参加を募ります。これらの他にも、随時様々なプログラムを紹介し、参加を促します。

- ①スプリングセミナー(5月) (前述)
- ②オータムセミナー(10月) (前述)
- ③京都大学大学院文学研究科との連携 課題研究(探究活動)の授業で、継続的に助言を受けます。
- ④京都大学研究室訪問(7月) 同窓教授等の協力を得て、様々な分野の研究室を訪問します。
- ⑤東京スタディーツアー(8月) 東京大学等の研究室を訪問します。
- ⑥京都大学 ELCAS・大阪大学 SEEDS 等 研究活動を行う、各大学のプログラムです。
- ⑦地域医療を学ぶ1週間(7-8月) 医療現場の最前線に密着し、医師になる覚悟を学びます。
- ⑧国際高等研究所「独立自尊の志」養成プログラム(8月、3月)

諸分野の第一人者である講師から助言を受け、議論を重ね、人類の未来と幸福を考えます。

- ⑨京都大学キャンパスガイド(11月) GLHS合同企画
- ⑩大阪大学ツアー(11月) GLHS合同企画
- ⑪その他のGLHS合同企画、ビジネスを知る企画等 随時紹介していきます。

学問発見講座(2022.7.9)

講師(敬称略)	所属	講義題目
加我 宏之	大阪公立大学農学部 緑地環境科学科	健全な生活環境形成と緑地の役割
川部 哲也	大阪公立大学大学院 現代システム科学研究科	臨床心理学からみた夢分析
中川 綾子	大阪地方裁判所	裁判のしくみ、裁判員制度について
平野 恭平	神戸大学大学院 経営学研究科	学生たちの落書きから読み解く経営学
藤枝 伸宇	大阪公立大学 大学院農学研究科	体を動かす「マイクロエンジン」、タンパク質酵素の複雑なカラクリ
村上 忠良	大阪大学大学院 人文学研究科	大学で外国語を学ぶことの意味
八代 健太	京都府立医科大学 大学院医学研究科	先天性心疾患への発生物学的アプローチ
今野 一宏	関西大学 総合情報学部	平面曲線の整数点と有理点
隅田 土詞	京都大学大学院 理学研究科	「暗黒物質」の発見に向けて-世界最高エネルギーの加速器LHCでの素粒子研究
武上 茂彦	京都薬科大学 薬学部	発光現象を活用した“人に優しい”診断・分析技術の開発
手塚 孝弘	大阪公立大学大学院 農学研究科	植物の育種と生殖隔離
福永 伸哉	大阪大学大学院 人文学研究科	「卑弥呼の鏡」の謎を解く
伏木 亨	甲子園大学 副学長	おいしさの科学
山本 淳子	京都先端科学大学 人文学部歴史文化学科	実話だった?『源氏物語』桐壺更衣のエピソード

卒業生講座(2022.10.22)

講師(敬称略)	所属	講義タイトル
石濱 泰	京都大学大学院 薬学研究科	生命の科学 ～タンパク質をはかりまくる～
宇野 朋子	武庫川女子大学 建築学部建築学科	建築のちかくで働く・研究する
片岡 弘至	三井物産株式会社 人事総務部 採用企画室	国際感覚を身につける ～日本から世界へ、そこから見えるもの～
北澤 京介	関西電力株式会社 火力事業本部 火力開発部長	低炭素エネルギーの社会実装 ～未来を考えるリテラシー、理系・文系のセンス～
高岡 尚子	奈良女子大学研究院 人文科学系	ことばとジェンダーをめぐる現在
竹内 義明	国土交通省気象庁気象衛星センター データ処理部解析課調査官	守ります 人と自然とこの地球 ～自然の変化を常に監視し、自然災害の発生・拡大を未然に防ぐ～
田中 司	参天製薬株式会社	人事×マーケティング視点から見る、 ホントの自分の強みと天職の見つけ方
前馬 優策	広島経済大学教養教育部	教育格差の社会学入門
三宅 伸	三宅伸税理士事務所 代表 税理士	誰からも必要とされる 税理士の魅力とは
森 涼湖	株式会社マザーハウス 関西エリア エリアマネージャー	ファッションで世界を変える。 途上国から世界へ通用するブランドづくりとは?

特色ある教育活動

グローバル・リーダーズ・ハイスクールとして、国際的に視野を広げ、グローバルリーダーとしての素質を磨き、あわせて芸術などに対する素養を身に付けることをめざして、様々な企画を実施しています。そのいくつかの取り組みを紹介します。

◆大阪大学留学生との交流（茨木 Brothers & Sisters プログラム）

国際理解教育の一環として、大阪大学の留学生を茨木高校に招き、異文化交流の機会を持っています。多様な文化的背景を持つ留学生とさまざまなテーマについて意見交換することを通じて、コミュニケーションのツールとしての英語の必要性を強く実感するとともに、異文化への理解を深めることができる取り組みとなっています。

2019年度は、留学生64名（27ヶ国）が来校し、本校生徒の企画運営によって1年生9クラスと交流しました。2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、初めてのリモートでの開催となりましたが、本校生徒の企画運営により、充実した取り組みとなりました。2022年度は、12月17日（土）に、ここ2年に引き続きリモートでの開催となりましたが、大阪府から配付された一人一台端末のChromebookを活用し、参加した留学生17名（15ヶ国）と交流を行いました。

※2023年度については、留学生との対面での交流を予定しています（2023年5月時点）

◆英語イマージョンプログラム

希望者対象の英語漬けプログラムで、1年次と2年次、冬休みに2日間実施しています。ネイティブ講師が英語のみで行う少人数集中講座です。例年、社会問題をテーマに、1年生はスピーチ・プレゼンテーション技能を、2年生はディベートに必要な技能の向上をめざしています。毎年約100名の生徒が参加し、大変好評なプログラムとなっています。

1年次のテーマ例：“Hunger” “Children’s Education in the World”
“Project proposals to save the Ganges River”

2年次のテーマ例：“Should Japan significantly relax its immigration policies?”
（日本は移民受け入れ策を緩和すべきか）”
“Should Japan accept amuch larger number of refugees?”
（日本はもっと移民を受け入れるべきか）

◆芸術科発表会

本校の音楽会、美術科・書道科展は、豊かな感性を育むプログラムとして、一年間の授業の成果を発表しています。高校時代に高度な芸術と真剣に接する機会を持ち、芸術に対する素養を身につけることを目標としています。

音楽会は、立命館いばらきフューチャープラザで開催しています。約3時間半ある音楽会の企画・運営を生徒自身が担い、クラス合唱やミュージカル、ベートーヴェンの「第九」を演奏します。クラシック音楽の最高峰とされる難曲「第九」を原調・ドイツ語で演奏することはまさに挑戦ですが、ソリストや指揮者も生徒から選出し、本校吹奏楽部の演奏で総勢320名の合唱団が歌うステージは圧巻です。毎年会場が満席になり、好評を博している行事です。

美術科・書道科展は本校多目的ホールで開催しています。美術は油絵、ポスタライズポートレートや等身大の人物を描くフィンガーペインティング、美大進学希望者による本格的な作品展示もあります。書道は、臨書、詩文、ことば作品から、選択者全員で創作する千字文、書道部生徒の作品が所狭しと展示され、鑑賞する生徒たちにとっても学びの場となっています。

2023年 進路状況

2023年度入試 大学別合格者・進学者数一覧 (卒業生は3浪まで)

令和5年4月現在

国立大学	本年度(令和5年)				昨年度(令和4年)			
	合格		計	進 学	合格		計	進 学
	現	卒			現	卒		
北海道	6	3	9	8	2	1	3	3
帯広畜産						1	1	1
東北	1		1	1				
茨城						1	1	1
筑波					2		2	2
東京	2		2	2	1	1	2	2
東京医科歯科					1		1	1
東京外国語					2		2	2
一橋		1	1	1				
横浜国立	1		1	1	1		1	1
福井		1	1	1				
山梨		1	1	1				
岐阜		1	1	1				
静岡		1	1	1				
名古屋		1	1	1	1	2	3	3
三重		1	1	1	1		1	
滋賀	2	3	5	3	2	1	3	3
滋賀医科					1		1	1
京都	11	15	26	26	14	9	23	23
京都教育		1	1	1	2		2	2
京都工芸繊維	5	2	7	7	5	2	7	7
大阪	57	21	78	77	45	19	64	64
大阪教育	3		3	3	3	1	4	3
神戸	32	7	39	39	30	7	37	37
奈良教育	1		1	1				
奈良女子	2	1	3	2		1	1	1
和歌山		1	1			2	2	2
鳥取	1	2	3	2	1		1	1
岡山	1	1	2	2	3		3	3
広島	1	1	2	2				
山口					1		1	1
徳島	1	1	2	1				
香川	1		1	1		1	1	1
愛媛		1	1	1				
高知					1		1	1
九州	4	1	5	5	1		1	1
九州工業		1	1					
琉球		1	1	1				
【総計】	132	70	202	193	120	49	169	167

公立大学	本年度(令和5年)				昨年度(令和4年)				
	合格		計	進 学	合格		計	進 学	
	現	卒			現	卒			
国際教養	1		1	1					
金沢美術工芸		1	1	1					
福井県立	1		1	1					
岐阜薬科	1		1	1					
名古屋市立	1	1	2	2					
滋賀県立	1		1			4		4	3
京都府立	3	1	4	4	2	2	4	4	
京都府立医科	1		1	1					
大阪公立	23	11	34	29	28	10	38	31	
神戸市外国語					1		1	1	
神戸市看護	2		2	1					
兵庫県立	2	2	4	1		4	4	3	
奈良県立医科	1		1	1					
和歌山県立医科	1	1	2	2	2		2	2	
九州歯科					1		1	1	
【総計】	38	17	55	45	38	16	54	45	

私立大学	本年度(令和5年)				昨年度(令和4年)			
	合格		計	進 学	合格		計	進 学
	現	卒			現	卒		
慶應義塾	1	4	5	1	1	1	2	1
上智	1	4	5		1		1	
東京理科	2	17	19		1	3	4	1
明治	6	1	7			1	1	1
早稲田	4	7	11	3	1	4	5	1
京都女子	14	1	15	1	13		13	1
京都薬科	10	9	19	8	14		14	5
同志社	132	94	226	27	103	98	201	29
同志社女子	9	2	11	1	11		11	1
立命館	260	119	379	34	144	103	247	28
大阪医科薬科	11	3	14	1	14	2	16	2
関西	77	53	130	10	53	30	83	12
関西学院	74	29	103	18	85	28	113	16

私立大学については一部のみ掲載

◆夢を描き、実現に向けて行動する力を養う行事・部活動

行 事： 体育祭・文化祭・宿泊野外行事・春季冬季学芸祭・妙見夜行登山・遠足・芸術鑑賞・人権行事

部 活 動：

【体育部】 剣道・硬式テニス・硬式野球・サッカー・水泳・スキー・卓球・ソフトテニス・バスケットボール・バレーボール・バドミントン・ハンドボール・ラグビー・陸上・女子ソフトボール・ライフル射撃

【文化部】 ダンス・文芸・放送・化学・生物・E S S・美術・書道・茶道・家庭・数学研究・吹奏楽・軽音楽・F U S I O N・囲碁将棋
天文地球科学・競技かるた

【同好会】 漫画研究・コーラス・クイズ研究

【サークル】 園芸・歴史探検・レゴ・ボランティア

- ・自主自律の方針に基づき、特別活動は企画から運営まで生徒が自ら取り組みます。時には協力し、時にはぶつかりあい、互いの力を引き出し合いながら、活動していきます。
- ・行事や部活動での経験を通して、「最後までやり遂げる姿勢」や「組織の一員として個性を発揮する力」を身に付けていきます。そうして身に付けた力は、様々な場面で活躍する礎となり、高校卒業後も成長し続ける原動力となっていきます。

☆ 令和6年度 入学者選抜日程

志願書受付	令和6年3月4日(月)、5日(火)、6日(水)
学力検査	令和6年3月11日(月)
合格者発表	令和6年3月19日(火)

☆ 阪急京都線「茨木市駅」から南西に 650m

☆ JR 京都線「茨木」から東に 750m

茨高へのアクセス



